

記者発表（ <del>発表</del> ・資料配布）				
月／日 (曜日)	担当部署	電話番号	発表者名 (担当名)	その他 配布先
1/24 (水) 14:00	兵庫県立大学 社会貢献部 地域貢献課	(078) 794-6653	地域連携教育研究センター長 平田 富士男 (課長 田中 耕一)	

**兵庫県立大学「地(知)の拠点整備事業」シンポジウム**  
**地域創生と地(知)の拠点としての大学～兵庫県立大学COC事業の取り組みから～**  
**の開催について**

地域における大学の役割、大学への期待が大きく広がるなか、兵庫県立大学は平成27年度から5年間、文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に取り組んでいます。

この事業では、教員は研究成果を活用し、学生たちと地域に入り、地域住民とともに課題解決を目指してきました。

このたび、一連の活動から得られた成果の報告や、大学と地域のつながりを先駆的に築いてこられた松本大学・住吉学長のご講演等をもとに、学生、地域住民との議論もまじえ、地(知)の拠点としての大学のあり方を考えるシンポジウムを開催します。

記

- 1 実施日 平成30年2月8日(木) 13:30～16:50
- 2 開催場所 兵庫県民会館9階 けんみんホール  
(神戸市中央区下山手通4-16-3)
- 3 対象者 どなたでも可
- 4 定員 200名
- 5 参加料 無料
- 6 申し込み 不要
- 7 問い合わせ 兵庫県立大学社会貢献部地域貢献課  
Mail: [chiikikouken@ofc.u-hyogo.ac.jp](mailto:chiikikouken@ofc.u-hyogo.ac.jp)  
Tel: 078-794-6653
- 8 その他 詳細は、別添チラシまたは下記のWEBサイトを参照してください。  
(兵庫県立大学COC事業 <http://u-hyogo-coc.net/>)



# 地域創生と地(知)の拠点としての大学

～兵庫県立大学COC事業の取り組みから～

**日時** 平成 30年2月8日(木) 13:30-16:50

**会場** 兵庫県民会館 9階 けんみんホール

**申し込み** 不要

今、大学の役割、大学への期待が大きく広がっています。

地域のために大学の「知」をどう活かし、地域の拠点となるのか。兵庫県立大学はこの5年間、文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に取り組んできました。この取り組みでは、教員は研究成果を活用し、学生たちと地域に入り、地域の皆さんと課題解決を目指してきました。

本シンポジウムでは、一連の活動から得られた成果や、大学と地域のつながりを先駆的に築いてこられた松本大学・住吉学長のご講演等をもとに、学生、地域の皆さんとの議論もまじえ、地(知)の拠点としての大学のあり方を考えます。





■ シンポジウム

13:00~13:30	受付
	<b>【第1部】</b>
13:30~13:40	開会のあいさつ / 太田勲(兵庫県立大学学長)
13:40~14:10	活動のふりかえり
14:10~14:40	講演「大学と地域の協働」 / 住吉廣行(松本大学学長)
14:40~15:10	休憩 兼 展示説明タイム
	<b>【第2部】</b>
15:10~16:40	パネルディスカッション「兵庫県立大学COC事業の成果と課題」 ①学生が地域でできること、学生と地域ができること ②地域で研究する、地域と研究する コーディネーター / 平田富士男(兵庫県立大学地域連携教育研究センター長)
	パネリスト / 住吉廣行(松本大学学長) 和田祐之(明延近代鉱山研究所所長) 杉本龍亮(杉本林業株式会社代表取締役) 吉村美紀(兵庫県立大学環境人間学部教授) 戸田咲(学生災害復興支援団体LAN)
16:40~16:50	閉会のあいさつ / 高坂誠(兵庫県立大学副学長)

■ 展示

展示会場オープン

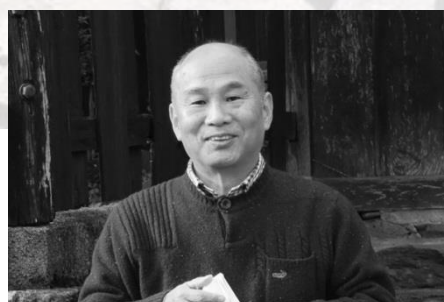
ホール隣に兵庫県内の11自治体と連携して展開している6つのプロジェクトの成果を展示しております。ぜひご来場ください。

- 地域資源マネジメント系
- 多自然地域再生系
- 産学公連携系
- ソーシャルビジネス系
- あわじ環境未来島構想系
- 地域防災・減災系

■ 講演者・登壇者プロフィール



住吉廣行  
(松本大学学長)



和田祐之  
(明延近代鉱山研究所所長)



杉本龍亮  
(杉本林業株式会社代表取締役)

1980年九州大学大学院理学研究科博士課程修了(理学博士)。東京大学宇宙線研究所研究員、松商学園短期大学商学科教授、松本大学人間健康学部教授等を経て、2012年より松本大学学長。専門分野は理論物理学、大学教育、社会システム工学。松本大学は、大学と地域の連携において先進的な取り組みをおこなってきた大学であり、住吉学長は、学生が地域の人たちとともに地域の課題を一緒に考え、地域と連携する教育を推進してきた。

前・養父市市民生活部長、大屋地域局長。市役所を早期退職し、明延鉱山の産業遺産を活用した地域活動に取り組んでいる。この他、おおよ有機農業の学校理事、NPO法人一円電車あけのべの理事等、多くの市民活動団体等にも参画し、「楽しくなければ闘わない」をモットーに多様な活動をしている。兵庫県立大学COC事業(多自然地域再生系)の中心的なステークホルダーでもあり、地域貢献活動と教育活動の両面に深く関わっている。

放置され大量の廃棄物となっている竹を、竹パウダー(家畜飼料、水田などの土壌改良剤)・竹チップ(重油に替わる代替燃料として)等、再生産可能な資源として利活用している。放置竹林に悩む自治体、市民団体からの工場見学の依頼を積極的に受け入れ、いち早く竹伐採の機械化にも取り組んでいる。平成29年度兵庫県環境に優しい事業者賞優秀賞受賞。NPO法人淡路島環境整備機構副理事長、有限会社杉本商店代表取締役社長も務める。

■ 問い合わせ先

兵庫県立大学地域貢献課

Mail: chiikikouken@ofc.u-hyogo.ac.jp

Tel: 078-794-6653 Fax: 078-794-5575

■ 交通アクセス

JR山陽新幹線「新神戸駅」から地下鉄山手線へ乗り換え「県庁前駅」下車  
地下鉄山手線「県庁前駅」東出口1から右へ50m

JR/阪神「元町駅」から北へ徒歩7分

※その他の交通手段については、下記URLをご参照ください。

<http://hyogo-arts.or.jp/arts/kenminmap.htm>

